

吾妻山

11 月の火山活動評価

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

11 月の概況

・噴気などの表面現象の状況（図 2）

上野寺（大穴火口の東北東約 14km）に設置してある遠望カメラでは、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 30m 以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震は少ない状況が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 4～7）

GPS 連続観測では、火山活動によると思われる変化は観測されませんでした。

10 月 30～31 日（前期間）に行った GPS 繰り返し観測では、2006 年 7 月頃から見られていた地震増加に伴う、大穴・旧火口付近の浅い所の膨張は 2007 年 4 月以降ほぼ横ばいの状況が続いています。

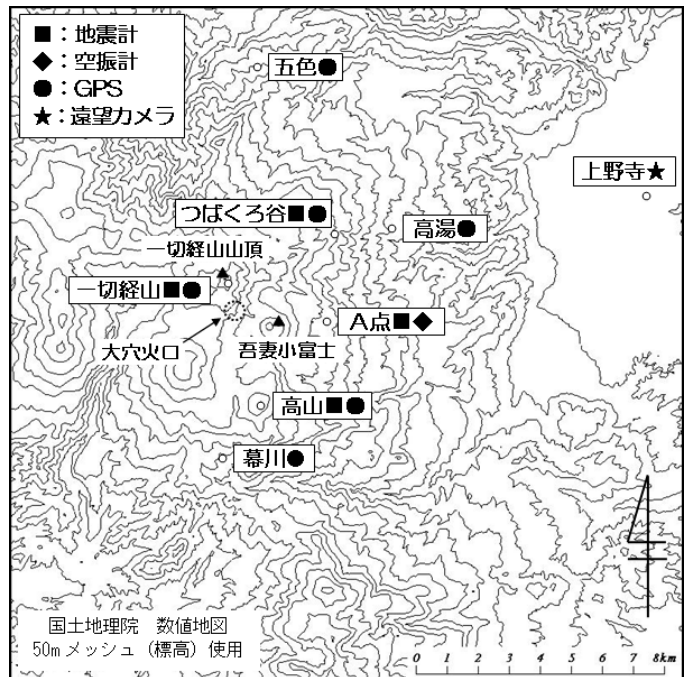


図 1 吾妻山 観測点配置図

噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に吾妻山に以下のような噴火予報を発表しました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル 1（平常）

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。吾妻山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

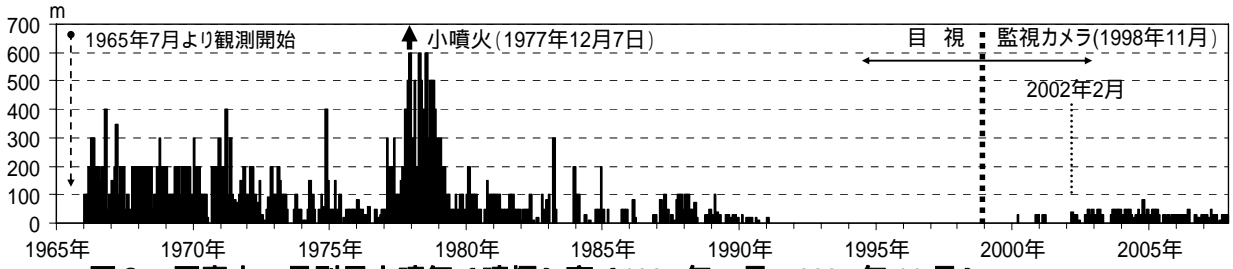
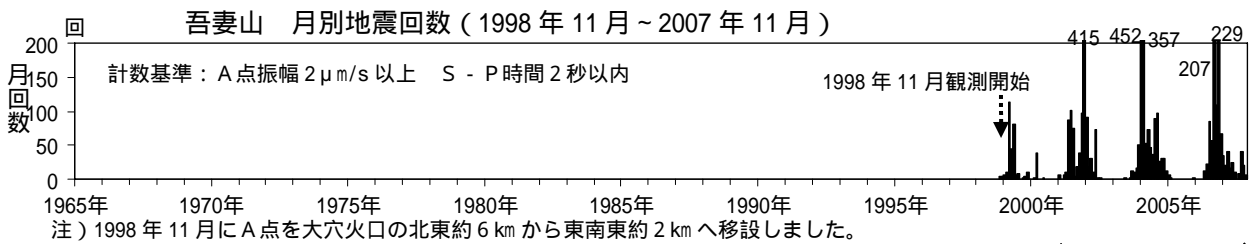
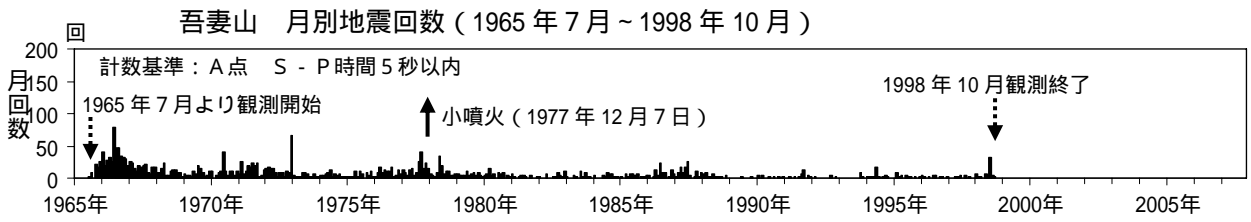
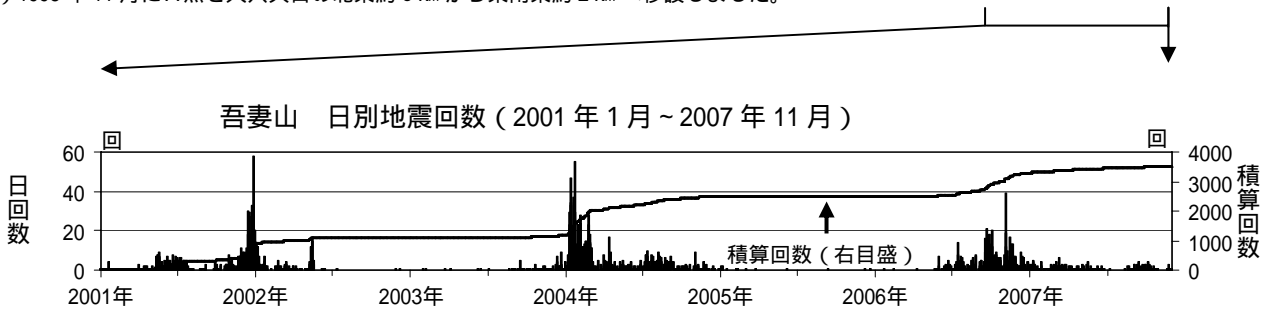


図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月~2007年11月)

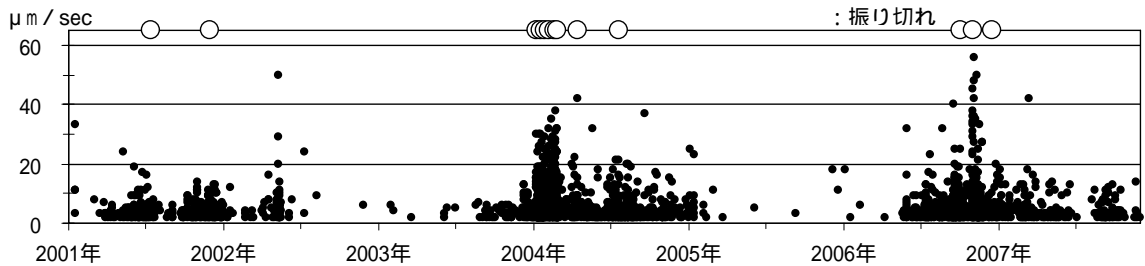
1998年以前は福島地方気象台(大穴火口の東北東約20km)からの目視観測です。
 1998年から遠望カメラ(大穴火口の東北東約14km)による観測です。
 2002年2月以前は定時(09時、15時)及び随時観測による高さです。
 2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。



注) 1998年11月にA点を大穴火口の北東約6kmから東南東約2kmへ移設しました。



吾妻山 A点最大振幅の推移(2001年1月~2007年11月)



吾妻山 日別微動回数(2001年1月~2007年11月)

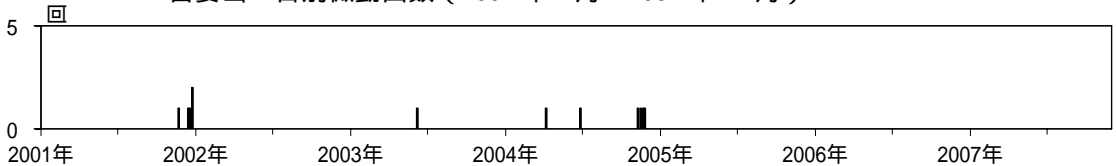


図3 吾妻山の地震回数及び微動回数

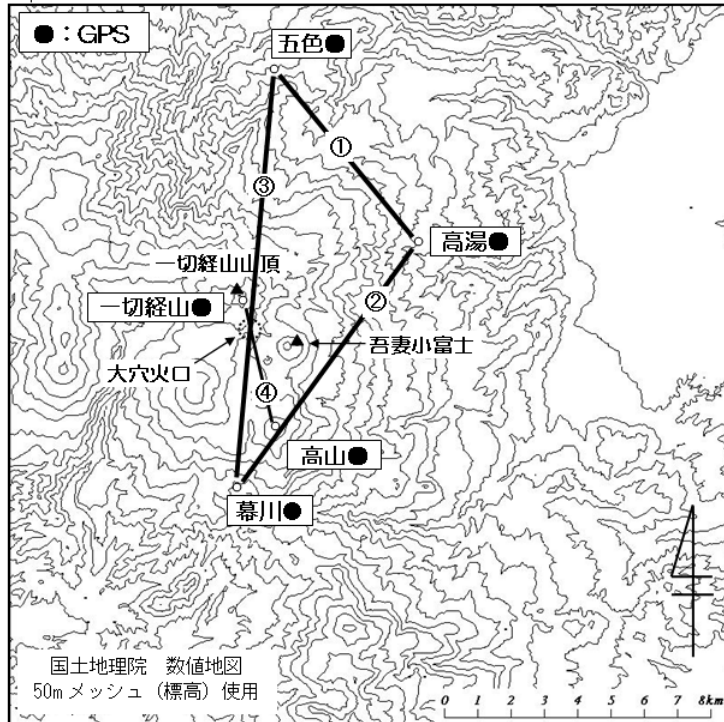


図4 吾妻山 GPS 観測点配置図
GPS 基線 ~ は図5の ~ に対応しています。

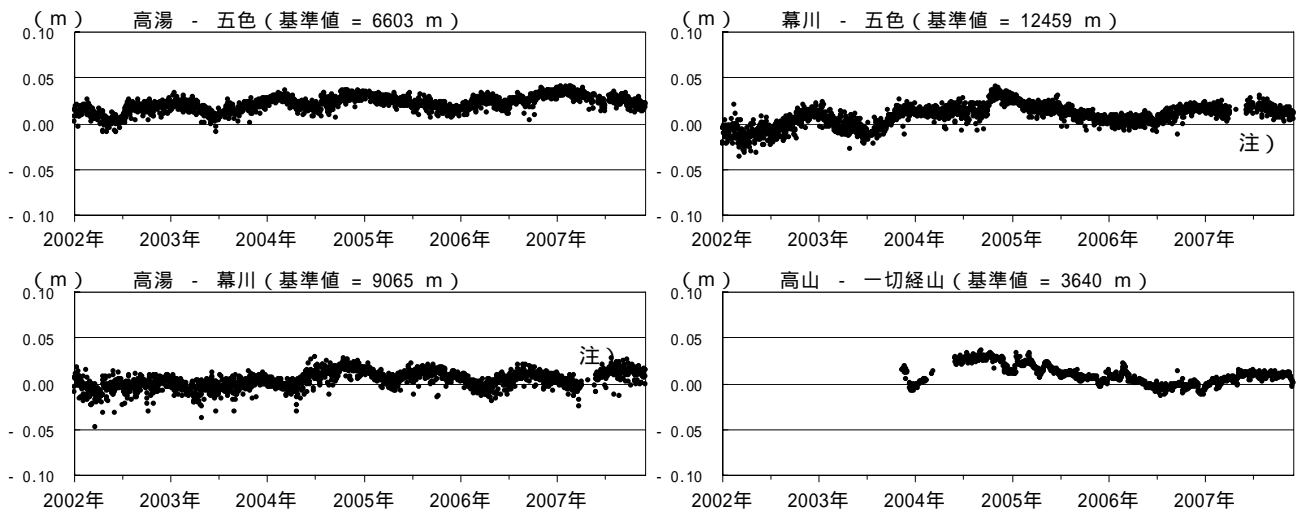


図5 吾妻山 GPS 基線長変化図(2002年1月~2007年11月)
~ は図4のGPS基線 ~ に対応しています。
注) 幕川観測点障害のため、一部に欠測があります。

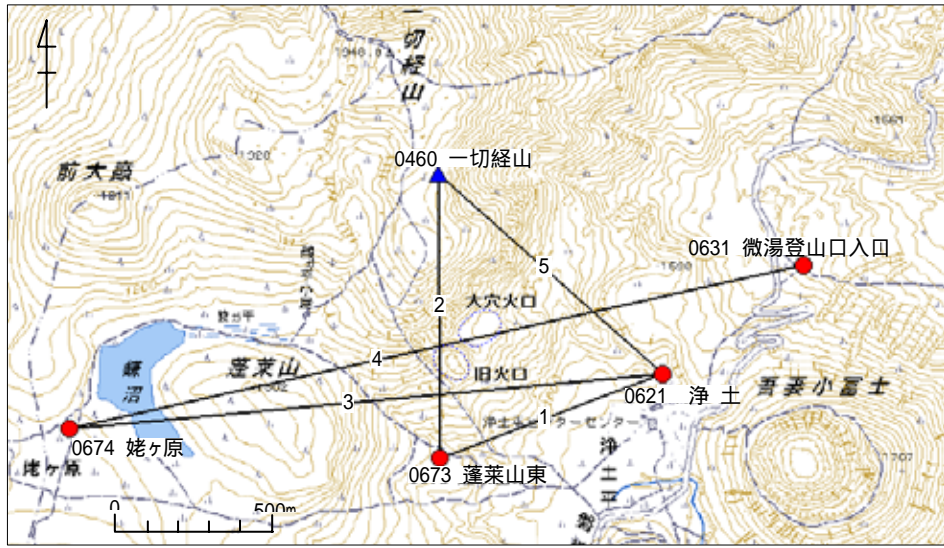


図6 吾妻山 GPS繰り返し観測の各観測点および基線の位置

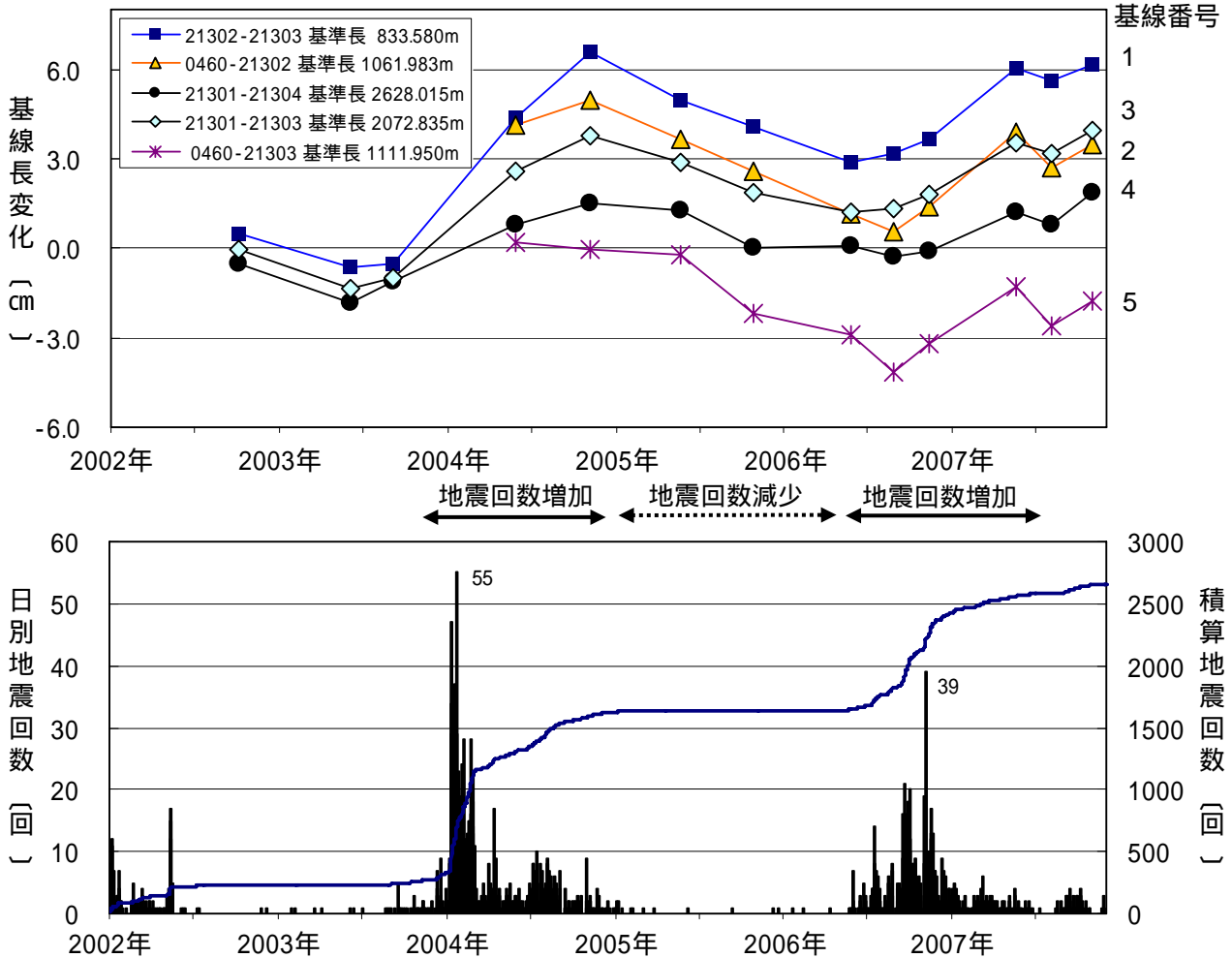


図7 吾妻山 日別地震回数及びGPS繰り返し観測による各観測点間距離の変化図